

未普及地域の解消に向けた 今後の考え方について

水と緑の部
河川・下水道建設課

下水道（汚水）の整備状況

平成29年度末
下水道普及率

市川市：73.1%

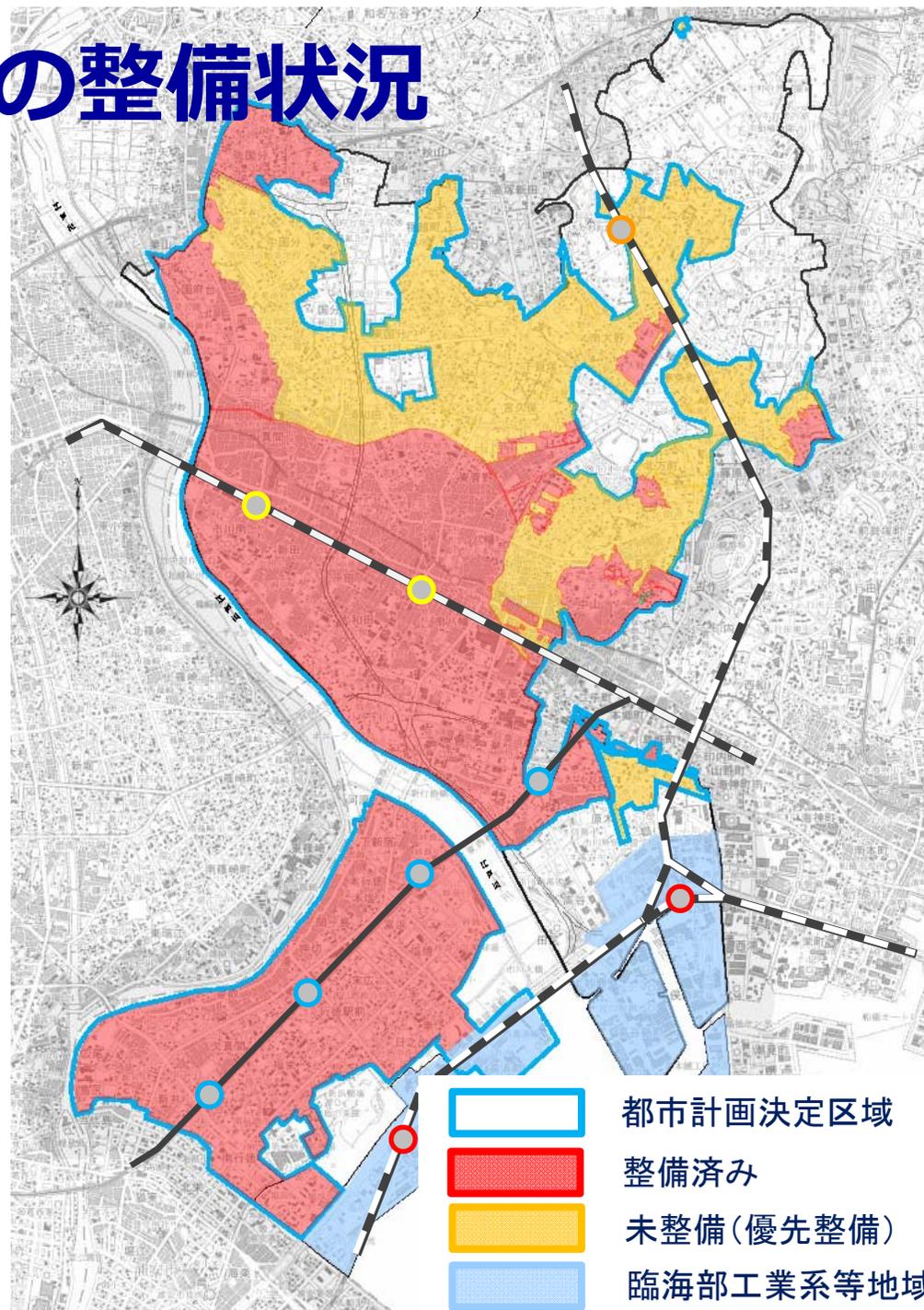
(参考)

松戸市：85.5%

船橋市：85.9%

浦安市：99.6%

千葉県：74.2%



整備遅延の理由

外環道路

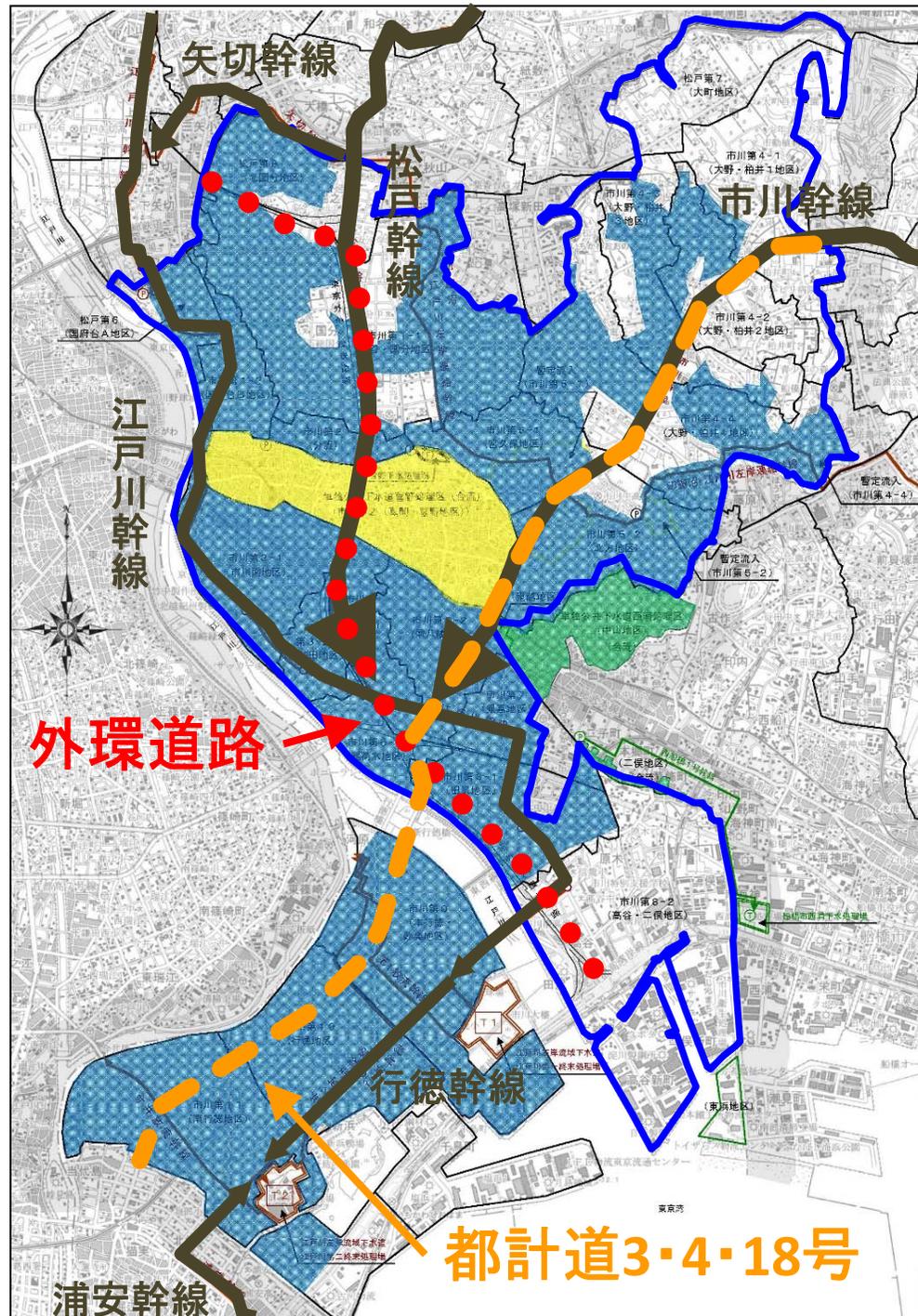
H30.6(千葉県区間開通)

都計道3・4・18号

H28.11(市内区間開通)



道路整備に合わせ、
千葉県の流域下水道の
幹線を整備



下水道整備の目標

国：下水道による汚水処理の10年概成を目指す
(平成38年度末を目途に汚水処理施設を概成)

市：汚水適正処理構想
(H28.3)
(施設整備を効率的
かつ適正・確実に
進めるための方針)

内 容	事業期間
(<u>第一優先整備</u>) 臨海部の工業系用途 等を除く市街化区域	平成41年度 まで
(<u>第二優先整備</u>) 臨海部の工業系用途 等・市街化調整区域	平成42年度 以降

- ▶ 平成41年度末の下水道普及率 約97%(現況：73.1%)
- ▶ 平成41年度までに残り約1,100haの整備

目標達成に向けた課題



目標達成に向けた対策

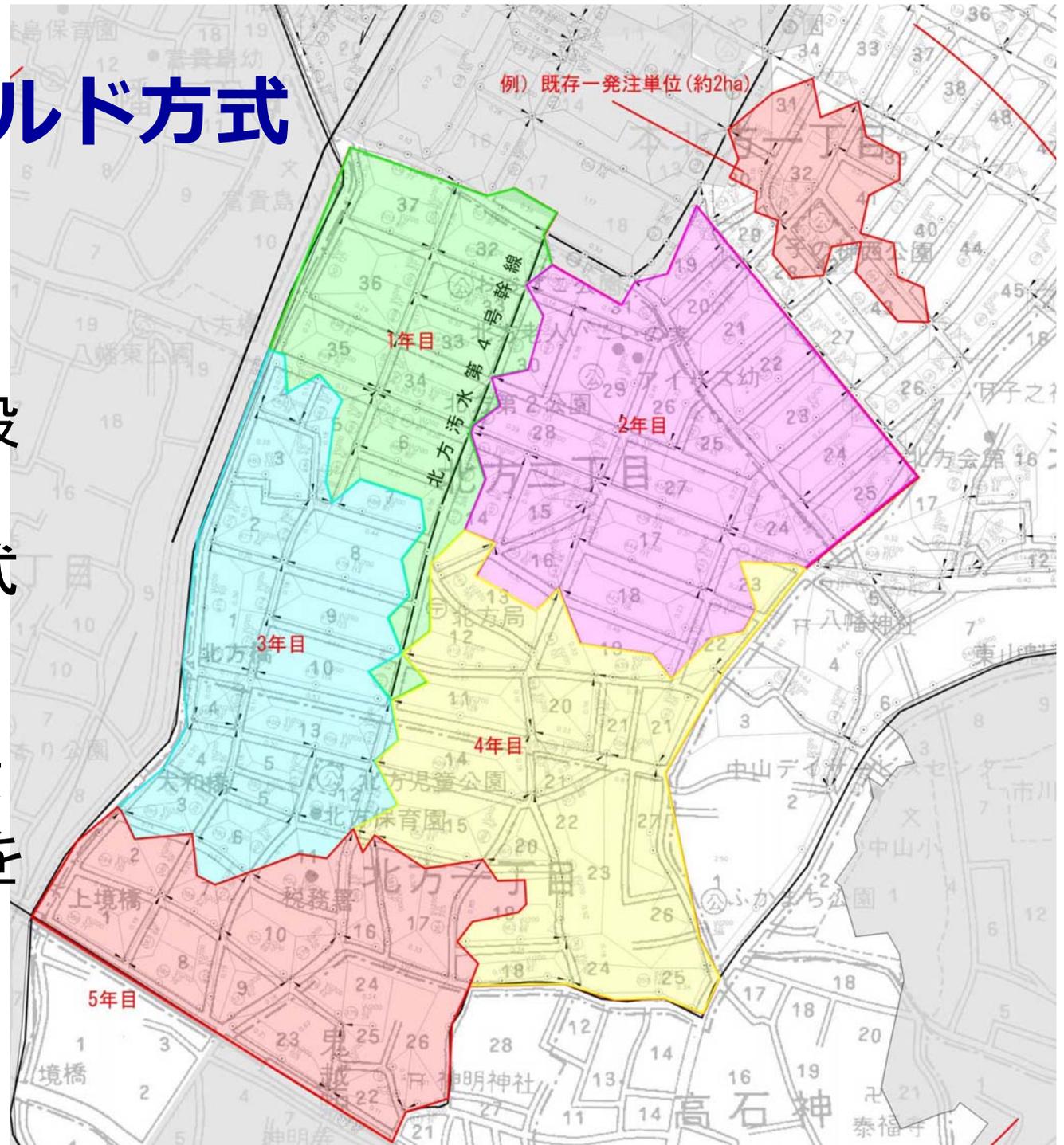
[対策]

- 確実な予算の確保を国に要望
- デザインビルド方式(官民連携事業)による設計・施工一括発注制度の活用
- 外部委託の活用(下水道公社等)

デザインビルド方式

[制度の概要]

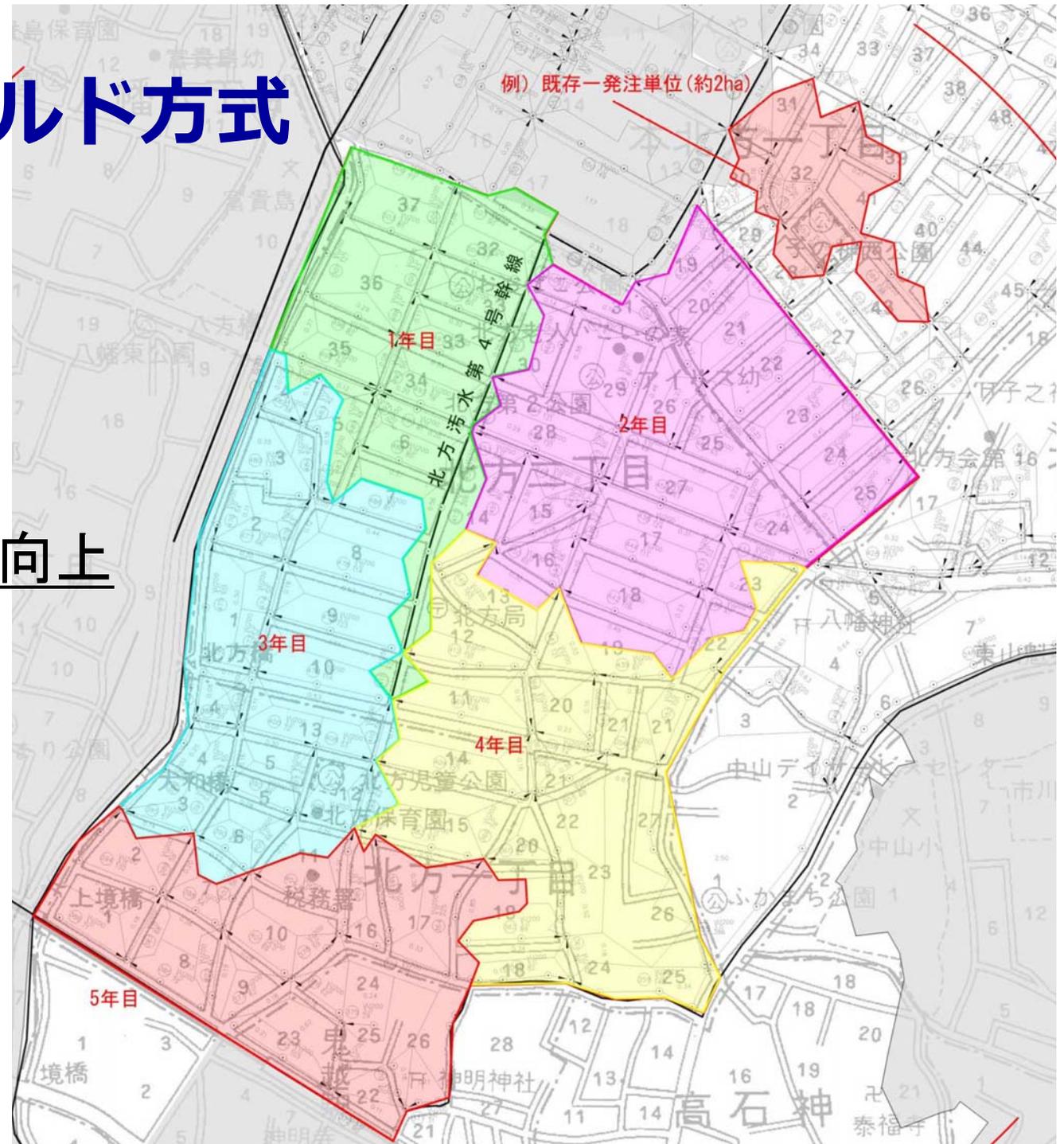
- ▶ 平成17年に創設された、公共工事における発注方式の一つ
- ▶ 設計から施工まで数年分の業務を一括で発注



デザインビルド方式

[効果]

- ▶ 事業の効率化
- ▶ 整備スピードの向上
- ▶ 工事の平準化
- ▶ 交付金の確保



**一日でも早い未普及解消に向けて
取り組んでまいります。**